

高等学校 看護

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**、大問 **2** については、マーク式解答用紙に、大問 **3** ~大問 **5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **1**、大問 **2** の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「3」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 疾病の成り立ちと回復の促進に関する次の(1)～(15)の問いに答えよ。

(1) 萎縮^{いしゆく}の説明として、正しいものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 細胞やその周囲の間質が傷害されて形態が変化し、機能の低下または停止に陥った状態
- 2 細胞外からの要因によって細胞が激しく損傷し、細胞死に至った状態
- 3 正常に発育した臓器・組織が、その容量を減少させること
- 4 細胞や組織が何らかの理由で失われた場合に、細胞分裂によって補われること
- 5 以前とは異なる形態・機能をもった細胞におきかわること

(2) 炎症の四徴候として不適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 疼痛^{とうつう} 2 発赤 3 発熱 4 腫脹 5 機能障害

(3) 腸管などの過剰な伸展や収縮などにより生じた疼痛はどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 表在痛
- 2 深部痛
- 3 内臓痛
- 4 関連痛
- 5 神経障害性疼痛

(4) うっ血はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 血管どうしが合流して連絡している状態のこと
- 2 血管の異常により血液が組織や細胞に十分に供給されない状態のこと
- 3 終動脈に閉塞がおり、血流が再開されない状態のこと
- 4 静脈管腔内に静脈血がたまった状態のこと
- 5 組織の局所の血管が拡張し、血管内に動脈血が増加した状態のこと

(5) 膠質浸透圧こうしつの低下によって起こる浮腫はどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 肝性浮腫
- 2 炎症による浮腫
- 3 心原性浮腫
- 4 リンパ浮腫
- 5 血管神経性浮腫

(6) インフルエンザの病原体を1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 ウイルス
- 2 細菌
- 3 真菌
- 4 寄生虫
- 5 プリオン

(7) 結核の感染経路を1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 接触感染
- 2 飛沫感染
- 3 空気感染（飛沫核感染）
- 4 経口感染
- 5 経皮感染

(8) 常染色体潜性（劣性）遺伝病を1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 家族性大腸腺腫症
- 2 マルファン症候群
- 3 ハンチントン病
- 4 フェニルケトン尿症
- 5 筋強直性ジストロフィー

(9) フレイルに関する説明で不適切なものを、1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 加齢に伴う身体の予備能力が低下している状態
- 2 介護が必要な状態である
- 3 筋肉量の減少が原因の一つである
- 4 代謝が低下し食欲低下することにより低栄養となる
- 5 適切な強度の運動で筋力や骨量を維持する必要がある

(10) 丘疹^{きゅうしん}はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 表皮に水分がたまった水ぶくれの直径が約5mm以下のもの
- 2 表皮に水分がたまった水ぶくれの直径が約5mm以上のもの
- 3 皮膚面から隆起したもののうち直径約5mm以下の半球状の盛り上がり
- 4 皮膚面から隆起したもののうち直径約5mm以上の半球状の盛り上がり
- 5 皮膚が厚くなり、かたくてザラザラになったもの

(11) 花粉症が含まれるアレルギーを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 I型アレルギー
- 2 II型アレルギー
- 3 III型アレルギー
- 4 IV型アレルギー
- 5 遅延型アレルギー

(12) 血液細胞の分化の途中で脱核がおこるものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 赤血球
- 2 好塩基球
- 3 好中球
- 4 単球
- 5 NK細胞

(13) 造血器腫瘍について誤っているものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 血液やリンパ系の悪性腫瘍の総称である
- 2 血液細胞に遺伝子変異が起こり、異常な増殖能をもつことで発症する
- 3 骨髄幹細胞に異常がおこると白血病になる
- 4 多発性骨髄腫では尿中にベンス・ジョーンズタンパク質が認められることが多い
- 5 成人T細胞白血病リンパ腫はウイルス感染によっておこる

(14) 血圧低下要因となるのはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 ナトリウム過多
- 2 アドレナリン
- 3 交感神経
- 4 アンギオテンシンⅡ
- 5 アナフィラキシー

(15) ショックについて誤っているものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 敗血症によっておこる
- 2 心拍出量が低下しておこる
- 3 循環血液量が増加しておこる
- 4 末梢血管が拡張しておこる
- 5 迷走神経反射によっておこる

2 基礎看護技術について、次の(1)～(13)の問いに答えよ。

(1) 病室でのベッド周囲の環境整備において、不適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 必要な時に使用できるカーテンやスクリーンを設置する
- 2 患者の私物に触れる時は患者の不在中に行う
- 3 適切なベッドの高さに調整する
- 4 シーツのしわ、寝具の乱れなどが無いことを確認する
- 5 治療や援助に必要な物品を置くスペースを確保する

(2) 夏の病室内の温度・湿度として適切なものはどれか。1～5から選べ。解答番号は

- 1 温度15℃、湿度30%
- 2 温度20℃、湿度50%
- 3 温度25℃、湿度50%
- 4 温度20℃、湿度70%
- 5 温度25℃、湿度70%

(3) 身長160cm、体重60kgの患者の体格指数(BMI:Body Mass Index)(小数第1位を四捨五入)はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 2
- 2 3
- 3 4
- 4 23
- 5 37

(4) 摂食の準備として不適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 異臭がなく明るく静かな環境で、リラックスできるような雰囲気を整える
- 2 唾液分泌を促すため、必要に応じて口腔ケアを行う
- 3 自分の手で食物を口まで運びやすいように、食器や補助具を工夫する
- 4 食前に十分な覚醒を促す
- 5 ファウラー位で摂食する場合は、頸部後屈位になるよう枕で調整する

(5) 尿失禁の対策として、骨盤底筋訓練が効果的なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 腹圧性尿失禁
- 2 溢流性尿失禁いっりゅう
- 3 真性尿失禁
- 4 機能性尿失禁
- 5 反射性尿失禁

(6) 長期臥床患者の床上におけるおむつ交換について、正しいものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 おむつを使用している患者には、どのような場合でもおむつの使用を続ける
- 2 カーテンやスクリーンで遮蔽するとともに、窓を開ける
- 3 患者を看護師に背中を向けた側臥位にする
- 4 患者の腰部の正中線と新しいおむつの中心を合わせてあてる
- 5 皮膚接着面にしわをつくるようにする

(7) ディスポーザブル型グリセリン浣腸かんちょうを用いた排泄援助について、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 浣腸を40℃程度にあたためたうえで、熱すぎないことを確認する
- 2 患者に立位で前傾姿勢をとってもらう
- 3 浣腸の挿入部先端を肛門から約5cmすばやく挿入する
- 4 浣腸液を一気に直腸内に注入する
- 5 浣腸液注入後すぐに排泄させる

(8) ストレッチャーを用いた移送について、不適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 移送開始前に柵をあげる
- 2 患者の足側を進行方向に向けて走行する
- 3 下り坂では頭部を進行方向に向けて走行する
- 4 曲がり角では頭側を支点として足側をゆっくり回転させる
- 5 段差があるときは段差の手前でいったんとまり、ゆっくり移動する

(9) 酸素療法（酸素吸入療法）で用いる、中央配管方式のアウトレット（排出口）は何色か。正しいものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 黒色
- 2 緑色
- 3 青色
- 4 だいだいいろ 橙色
- 5 灰色

(10) じょくそう 褥瘡予防について、不適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 体圧分散機能の高いマットレスを用いて、3時間ごとの体位変換を行う
- 2 圧迫された部位の発赤がすぐに消えなくても褥瘡発生の危険性はないと判断する
- 3 臥床患者の背部や臀部に手を挿入して体圧分散をはかる
- 4 仰臥位から頭側挙上した後に、皮膚表面に生じるしわをのばす背抜きを行う
- 5 皮膚の乾燥・湿潤予防のため、スキンケアをおこなう

(11) 筋肉内注射について不適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 注射部位は、神経や血管の走行を考慮して選択する
- 2 1回用量は、最大5 mL程度とする
- 3 用いる注射針は、22～25G（油性薬剤の場合は21G）とする
- 4 筋肉は、血管が豊富で薬液の吸収が速いため、急速な薬液注入でも痛みが生じない
- 5 注射する薬剤の性質により、注射部位のマッサージを促す、または禁止する場合がある

(12) 一次救命処置として実施しないものを 1～5 から一つ選べ。解答番号は

- 1 気道確保
- 2 胸骨圧迫
- 3 人工呼吸
- 4 除細動
- 5 静脈路の確保

(13) 上肢での静脈採血時の援助として正しいものを 1～5 から一つ選べ。解答番号は

- 1 視診・触診により、太くまっすぐな、硬い血管を選択する
- 2 両側とも採血に適していると判断できる場合、利き腕で行う
- 3 血管迷走神経反応の既往がある場合、座位で行うほうが望ましい
- 4 注射針の血管への刺入角度は45度程度にする
- 5 血管への刺入直後に、しびれがないことを確認する

3 与薬の援助について、次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 与薬における6つのRight (6R) を答えよ。

(2) 麻薬の投与と管理の注意点を4つ答えよ。

4 糖尿病患者への看護について、次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 高血糖が長期間続くことによる3大合併症を答えよ。

(2) 以下の文章は糖尿病足病変の病態や治療、看護に関するものである。()に入る語句を答えよ。

糖尿病患者では、足の(①)低下と動脈硬化による(②)の障害が相まって、糖尿病足病変をきたすことがある。糖尿病足病変としては、感染症・潰瘍・(③)などがあげられ、足の潰瘍や(③)は難治性で再発も多い。

治療としては、血糖コントロール、足への(④)を少なくすること、抗菌薬・血管拡張薬・血小板凝集阻害薬の投与が主体となるが、感染巣や(⑤)組織の切除や血行再建術などの外科的治療を適切に行うことが重要である。

糖尿病足病変の予防に最も重要なのは、日常の(⑥)である。足病変予防のために、以下のことを患者に説明する。

- ・日頃から足の(⑦)を行う。
- ・足の清潔を保つ。足を洗った後は(⑧)を防ぐ。
- ・爪は(⑨)をしないように整える。
- ・足の(⑩)と(⑪)に合った靴を選ぶ。靴下を着用する習慣をつける。
- ・熱傷・(⑫)火傷を防ぐ
- ・白癬症はくせんがあるときは、すぐに治療を開始する。

5 マズロー (Maslow, A.H.) の基本的欲求階層論を構成する 5 つの欲求を、最下位から順に答えよ。

最下位 (①) 欲求
 (②) の欲求
 ↓ (③) の欲求
 (④) の欲求
最上位 (⑤) の欲求

